

咬み合わせが反対(前歯のみ)

前歯が内側にでてきたとして来院されました。



診断の結果、顎に問題はなく、上の前歯が下の前歯に比べ少し内側に位置していることが原因であったため右のような内側につける装置で前歯2本を後側から弱い力をかけ、少しずつ前に動かしていきました。装置をつけていた期間は約1年間でした。



前からは装置がついていることがわかりません。

装置をはずして6ヶ月後の状態です。前歯4本の永久歯が生えそろい、すきまも閉じました。全部の歯が永久歯に生え変わるまで様子を見て行きます。



【矯正治療のリスク副作用等】

治療上のリスク副作用としてカリエス、歯根吸収、歯肉退縮、顎関節症、失活歯、クラック、根の露出、骨隆起などが起こる可能性があります。このようなリスク副作用が起こらないよう、注意深く最善を尽くして治療しております。